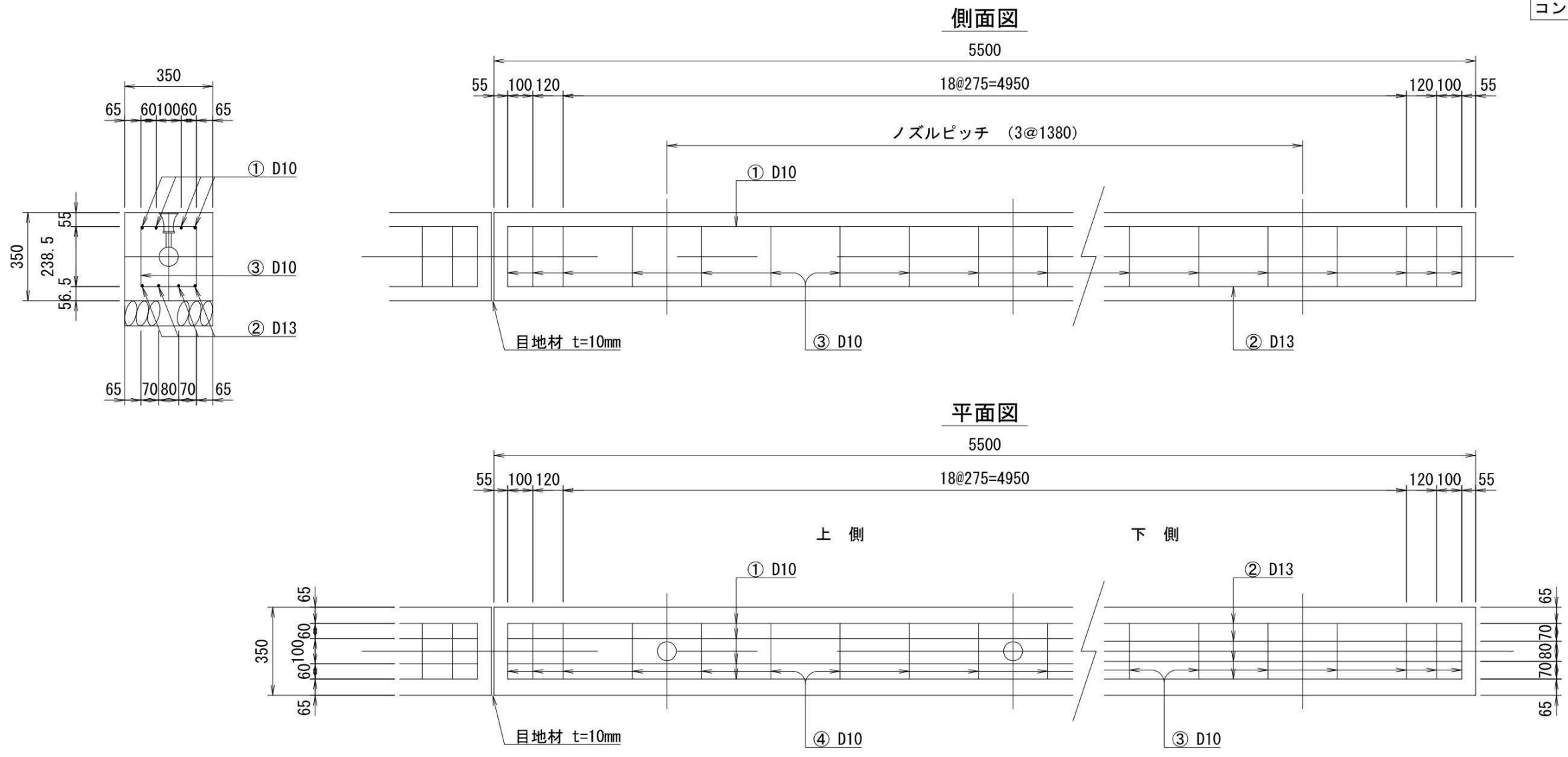


① 車道部消雪パイプ参考図
(配管径 150A以下)

S=1:40 (A3)
S=1:20 (A1)

現場打設コンクリート

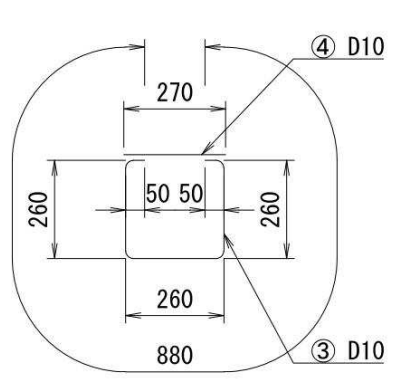
項 目	設 計 値
設計輪荷重	50 kN
コンクリート設計基準強度	30 N/mm ²



(注) 地盤反力係数 2×10^5 kN/m³ 以上
地盤に適用する
(よく締め固められた砂混じり砂利)
なお、その値を下回ると推定される
場合には別途考慮するものとする。

特記
1) 本図面は「車道部消雪パイプ参考図」をトレースしたものである。

組立筋加工図



鉄筋表

5.50m当り					
番号	鉄筋	本数	長さ (mm)	単位質量 (kg/m)	質量 (kg)
1	D10	4	5,390	0.560	12.074
2	D13	4	5,390	0.995	21.452
3	D10	23	880	0.560	11.334
4	D10	23	270	0.560	3.478
D13以下 =					48.338 kg
※55.0m当り					D13以下 = 483.380 kg

(注) 鉄筋は、SD295Aの使用を基本とする。

コンクリート等数量表

5.50m当り						
番号	65	75	100	125	150	摘 要
全体断面積	① 0.123	0.123	0.123	0.123	0.123	0.35 × 0.35 m ²
パイプ断面積	② 0.0045	0.0062	0.0102	0.0154	0.0214	$\pi d^2 / 4$ m ²
実断面積	③ 0.1180	0.1163	0.1123	0.1071	0.1011	① - ② m ²
コンクリート体積	④ 0.649	0.640	0.618	0.589	0.556	③ × 5.50 m ³
※ 55.0m 当り	6.49	6.40	6.18	5.89	5.56	④ × 10 m ³
※ 目地材	10箇所 (55.0m/5.50m) × 0.123m ² = 1.23m ² t = 10mm					
※ 路盤紙	0.35 × 55.0m = 19.25m ²					

(注) 1. パイプはVPとしての数量を示す。
2. 基礎クラッシャーランを入れる場合は路盤紙は計上しない。
3. ※印55.0m 当りの数量を示す。

令和 4 年度 工事番号 道路 第15号

二荒坂線ほか道路改良工事

① 車道部消雪パイプ参考図

縮 尺 図 示 図面番号

新潟県 小千谷市